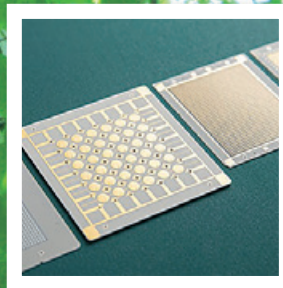


NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.

第123期 株主通信

2021年4月1日～2022年3月31日



日本カーバイド工業株式会社

証券コード：4064

日本カーバイド工業グループは 技術力で価値を創造し、より豊かな社会の発展に 貢献していきます。

当社グループは、『技術力で価値を創造し、より豊かな社会の発展に貢献する。』ことを使命とし、『キラリと光る、価値ある企業グループ』を、目指す将来像である「ビジョン」として定めています。

また、この「ビジョン」を実現するために「私たちが大切にする価値観」として、

- ・誠実であること Sincerity
- ・奉仕すること Service
- ・協力すること One-NCI
- ・創造すること Innovation

を掲げて、当社グループの行動指針としています。

社員一人ひとりが自分の仕事に自信と誇りを持ち、成長を実感しながら、関わる全ての人の満足度を追求することで、社会においてキラリと存在感が光る、価値ある企業グループとなることを目指します。

株主の皆様へ



代表取締役社長
杉山 孝久

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
ここに、当社グループ第123期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の事業概況につきまして、ご報告申し上げます。

●第123期（2022年3月期）の業績概況

第123期の当社グループを取り巻く事業環境においては、半導体向けや、テレワーク拡大に伴うPC、通信関連向け需要が引き続き好調に推移し、機能化学品や電子素材などの電子・機能製品は増販となりました。また、国内・海外での自動車や自動二輪車の出荷が堅調に推移したことにより、フィルム・シート製品も増販となりましたが、年度後半から半導体不足による自動車生産台数の減少による影響で減速して推移しました。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の経営成績は、売上高は47,003百万円と前期比4,772百万円（11.3%増）の増収、営業利益は3,192百万円と前期比804百万円（33.7%増）の増益、経常利益は、為替差益の計上などにより、4,055百万円と前期比1,203百万円（42.2%増）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、減損損失の計上などにより、1,930百万円と前期比475百万円（19.8%減）の減益となりました。

第123期の配当金につきましては、当期の業績並びに今後の事業展開及び内部留保等を総合的に勘案し、中間配当を含め1株当たり55円とさせていただきます。

●次期（第124期）の見通しについて

次期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種拡大に期待が高まるものの、より感染力の強い変異株の感染拡大に対する懸念に加え、依然として緊張状

態にある米中関係やロシアによるウクライナへの侵攻の影響など、引き続き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと、通期の連結業績につきましては、売上高52,000百万円、営業利益3,400百万円、経常利益3,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,000百万円を見込んでおります。

また、次期の配当金につきましては、1株当たり30円の中間配当金を含め、1株当たり65円の年間配当金とさせていただきます。

●中期の目標について

当社グループは、長期的な視点から2030年のありたい姿を「サステイナブルな社会に貢献する、キラリと光る企業グループ」と定め、中期経営計画「**NCIキラリ2025**」を策定いたしました。基本方針を「**キラリ＝One&Only**」の追求とし、キラリと光る技術を究め、キラリと光る製品を提供することで、サステイナブルな社会に貢献し、サステイナブルな成長を実現します。

当社グループでは、私たちのミッションとして「**技術力で価値を創造し、より豊かな社会の発展に貢献する**」を掲げておりますが、「より豊かな社会」とは「より便利な社会」、「より安心安全な社会」であると考えております。この「より便利な社会」、「より安心安全な社会」を実現するため、「**NCIキラリ2025**」の成長戦略を計画しました。

世の中をより便利にする半導体や電子デバイスの製造工程に採用されるケミカルエレクトロニクス材料、**世の中の安心安全に貢献する**医薬品原薬やセーフモビリティ市場にて活躍するフィルム材料が当社の強みと考えております。これらの製品を成長ドライバーと定め、注力領域をエレクトロニクスとセーフティとし、エレクトロニクスの戦略市場を半導体・電子デバイスに、セーフティの戦略市場を、環境・ライフ・モビリティに定めました。

半導体・電子デバイスなど高成長市場における高付加価値製品への対応力強化による事業成長、及び環境・ライフ・モビリティ市場でのエンジニアリング技術の展開や強固な事業基盤の確立により、収益性の向上を実現していきます。また、成長戦略を支える取組みとして、SDGs経営を推進するとともに、研究開発体制の強化、さらにDX施策を推進してまいります。

当社は、2022年4月の東京証券取引所の市場区分の見直しにおいて、プライム市場を選択しましたが、流通株式時価総額がプライム市場上場維持基準を満たしていません。中期経営計画期間である2026年3月末までに上場維持基準を満たすために、グループ丸となって「**NCIキラリ2025**」を着実に進めていくとともに、株主還元方針として配当性向30%以上を目途に、安定配当の継続を目指していくことや、コーポレートガバナンスの充実に向けた施策に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

セグメント情報

電子・機能製品事業

売上高 20,473百万円／セグメント利益 2,860百万円

当該事業の主な取扱製品

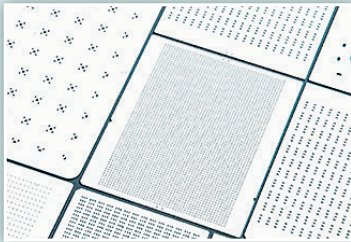
- ファインケミカル製品
- 医療品原薬・中間体
- 粘・接着剤
- 半導体用金型クリーニング材
- セラミック基板



粘・接着剤



半導体用金型クリーニング材



セラミック基板

機能化学品は、半導体市場の好況に伴う電子部材向け表面処理剤などの出荷が堅調に推移し、前期比増収増益となりました。機能樹脂は、光学関連分野向け粘・接着剤の出荷が堅調に推移したものの、原材料価格の上昇などにより、前期比増収減益となりました。電子素材は、カーエレクトロニクス用途、電子デバイス関連向けの需要回復によりセラミック基板の出荷が好調に推移、また、半導体用金型クリーニング材の販売も半導体市場の好況に伴い好調に推移し、前期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は20,473百万円と前期比2,821百万円（16.0%増）の増収となり、セグメント利益は2,860百万円と前期比919百万円（47.4%増）の増益となりました。

建材関連事業

売上高 7,507百万円／セグメント利益 279百万円

当該事業の主な取扱製品

- ビル・住宅用アルミ建材
- 内装建材用プラスチック押出製品

主力のビル用アルミ建材や戸建て住宅用アルミ建材の販売が低調だったことなどもあり、当セグメントの売上高は7,507百万円と前期比889百万円（10.6%減）の減収、セグメント利益はアルミ地金価格の高騰による影響などもあり279百万円と前期比235百万円（45.7%減）の減益となりました。



アルミ手摺施工例

フィルム・シート製品事業

売上高 16,172百万円／セグメント利益 285百万円

当該事業の主な取扱製品

- フィルム
- ステッカー
- 再帰反射シート



フィルム



ステッカー

フィルムは、自動車向けの出荷が堅調に推移し、前期比増収増益となりましたが、年度後半からは半導体不足による自動車生産台数の減少による影響で減速して推移しました。ステッカーは、東南アジア、ブラジルの自動二輪車市場の回復により、前期比増収増益となりました。再帰反射シートは、欧州でのナンバープレート向け出荷が好調に推移しましたが、原材料価格の上昇などにより前期比増収減益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は16,172百万円と前期比2,346百万円（17.0%増）の増収、セグメント利益は285百万円と前期比274百万円の増益となりました。



再帰反射シート

エンジニアリング事業

売上高 4,257百万円／セグメント利益 82百万円

当該事業の主な事業内容

- 鉄鋼・化学・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備

国内向け工事案件の完工が増加し、当セグメントの売上高は4,257百万円と前期比222百万円（5.5%増）の増収となり、セグメント利益は82百万円と前期比6百万円（8.3%増）の増益となりました。



粉体吹込装置（自社試験設備）

国内・海外拠点のご紹介 (2022年3月31日現在)

海外主要連結子会社

- ① 恩希愛（杭州）薄膜有限公司

② NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (USA) INC.

③ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (South Carolina) INC.

④ NIPPON CARBIDE INDIA PVT. LTD.

⑤ PT ALVINY INDONESIA

⑥ ELECTRO-CERAMICS (THAILAND) CO.,LTD.

⑦ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (THAILAND) CO.,LTD. (※)

⑧ NCI (VIETNAM) CO.,LTD.

⑨ NIPPON CARBIDE INDUSTRIA DO BRASIL LTDA.
- ⑩ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (NETHERLANDS) B.V.

⑪ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES FRANCE S.A.S.

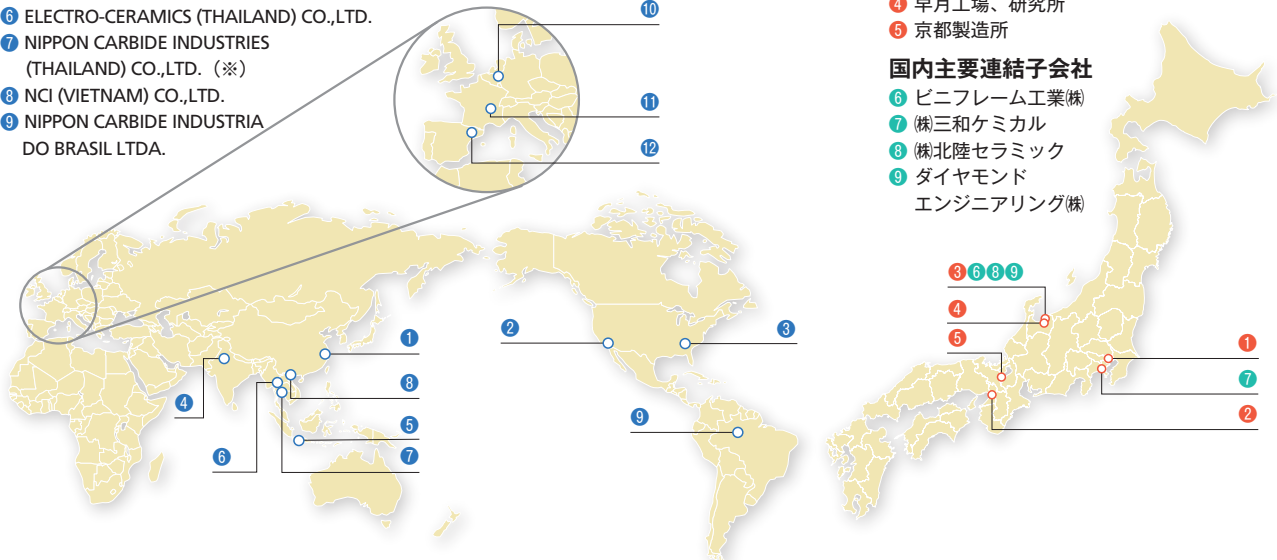
⑫ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES ESPAÑA S.A.

当社国内事業所

- ① 本社
- ② 大阪営業所
- ③ 魚津工場
- ④ 早月工場、研究所
- ⑤ 京都製造所

国内主要連結子会社

- ⑥ ビニフレーション工業(株)
- ⑦ (株)三和ケミカル
- ⑧ (株)北陸セラミック
- ⑨ ダイヤモンドエンジニアリング(株)



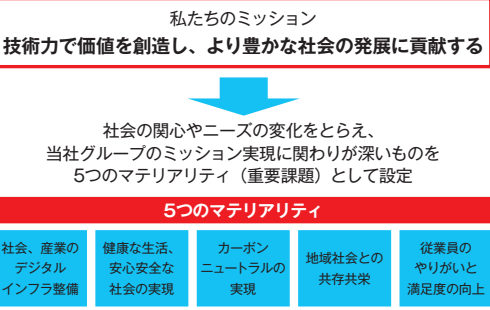
※ ⑦ THAI DECAL CO.,LTD.は2021年4月1日付で、商号をNIPPON CARBIDE INDUSTRIES (THAILAND) CO.,LTD.に変更いたしました。

トピックス

SDGs経営の推進

中期経営計画“NCIケラリ2025”の成長戦略を支える取組みの一つが「SDGs経営の推進」です。当社グループがSDGs経営を推進していくにあたり、社会の関心やニーズの変化をとらえ、私たちのミッション「**技術力で価値を創造し、より豊かな社会の発展に貢献する**」の実現に関わりが深いものとして設定したマテリアリティは、「社会、産業のデジタルインフラ整備」、「健康な生活、安心安全な社会の実現」、「カーボンニュートラルの実現」、「地域社会との共存共栄」、「従業員のやりがいと満足度の向上」の5つになります。

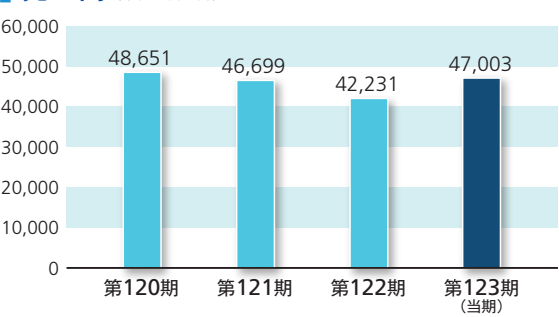
これらのマテリアリティの実現に向け、当社グループの事業活動と企業活動を通じて取り組んでまいります。



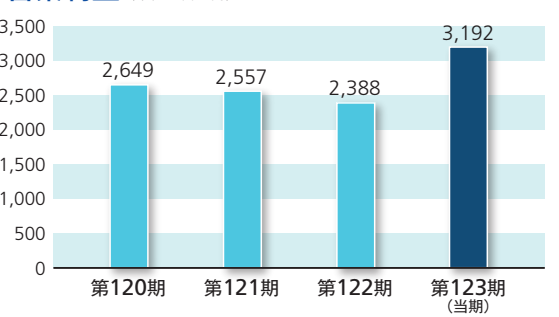
連結財務ハイライト

区 分	第120期 (2019年3月期)	第121期 (2020年3月期)	第122期 (2021年3月期)	第123期 (当連結会計年度) (2022年3月期)
売上高	(百万円) 48,651	46,699	42,231	47,003
営業利益	(百万円) 2,649	2,557	2,388	3,192
経常利益	(百万円) 3,119	2,817	2,852	4,055
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円) 1,800	1,741	2,406	1,930
1株当たり当期純利益	219円95銭	212円57銭	282円98銭	211円49銭
総資産	(百万円) 60,609	61,242	63,906	64,546
純資産	(百万円) 24,966	25,962	28,500	32,049
1株当たり純資産額	2,889円62銭	2,973円26銭	3,066円98銭	3,229円86銭

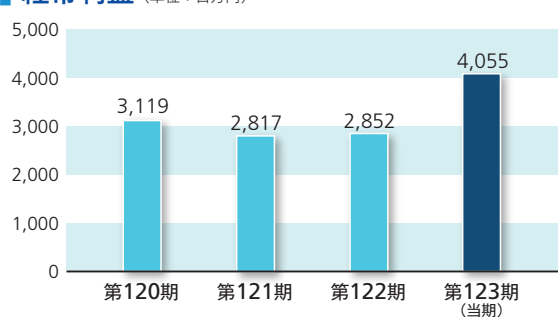
売上高



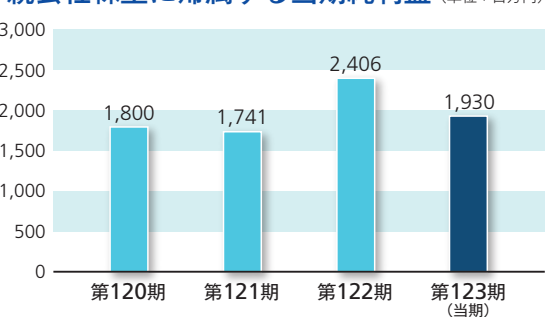
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



連結財務諸表

連結貸借対照表

科 目	当 期	前 期
	2022年3月31日現在	2021年3月31日現在
(資産の部)	(64,546)	(63,906)
流動資産	36,588	36,030
現金及び預金	11,376	12,985
受取手形及び売掛金	—	14,355
受取手形、売掛金及び契約資産	14,773	—
商品及び製品	4,341	3,975
仕掛品	1,743	1,783
原材料及び貯蔵品	3,088	2,236
その他	1,337	758
貸倒引当金	△72	△63
固定資産	27,957	27,875
有形固定資産	24,820	24,340
建物及び構築物	6,919	6,813
機械装置及び運搬具	3,734	3,404
工具、器具及び備品	1,083	1,030
土地	11,414	11,927
リース資産	517	611
建設仮勘定	1,150	552
無形固定資産	776	822
投資その他の資産	2,360	2,713
投資有価証券	1,520	1,743
繰延税金資産	571	566
その他	338	471
貸倒引当金	△69	△68
資産合計	64,546	63,906

科 目	(単位：百万円)	
	当 期	前 期
	2022年3月31日現在	2021年3月31日現在
(負債の部)	(32,496)	(35,405)
流動負債	18,591	20,884
支払手形及び買掛金	7,464	6,200
短期借入金	6,871	10,968
未払法人税等	584	406
賞与引当金	585	562
役員賞与引当金	35	35
設備関係支払手形	580	256
その他	2,467	2,453
固定負債	13,905	14,520
長期借入金	7,098	7,226
リース債務	398	435
退職給付に係る負債	3,634	3,557
役員退職慰労引当金	35	48
再評価に係る繰延税金負債	2,636	2,811
その他	102	442
(純資産の部)	(32,049)	(28,500)
株主資本	23,546	21,047
資本金	7,780	7,407
資本剰余金	3,150	2,778
利益剰余金	12,627	10,873
自己株式	△12	△12
その他の包括利益累計額	6,772	5,897
その他有価証券評価差額金	303	341
繰延ヘッジ損益	0	△1
土地再評価差額金	5,856	6,255
為替換算調整勘定	828	△491
退職給付に係る調整累計額	△215	△206
新株予約権	—	2
非支配株主持分	1,731	1,553
負債純資産合計	64,546	63,906

連結損益計算書

科 目	当 期	前 期
	2021年4月1日～ 2022年3月31日	2020年4月1日～ 2021年3月31日
売上高	47,003	42,231
売上原価	32,859	29,115
売上総利益	14,144	13,115
販売費及び一般管理費	10,951	10,727
営業利益	3,192	2,388
営業外収益	1,175	855
受取利息	100	128
受取配当金	61	76
持分法による投資利益	25	2
為替差益	681	285
その他	306	362
営業外費用	312	391
支払利息	114	120
賃貸収入原価	72	74
売電費用	68	72
その他	57	123
経常利益	4,055	2,852
特別利益	—	825
投資有価証券売却益	—	825
特別損失	1,428	373
固定資産除却損	165	224
投資有価証券売却損	36	—
投資有価証券評価損	—	30
減損損失	763	118
事業撤退損	462	—
税金等調整前当期純利益	2,627	3,304
法人税、住民税及び事業税	919	658
法人税等調整額	△412	76
当期純利益	2,120	2,570
非支配株主に帰属する当期純利益	189	163
親会社株主に帰属する当期純利益	1,930	2,406

連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 期	前 期
	2021年4月1日～ 2022年3月31日	2020年4月1日～ 2021年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	4,297	3,790
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,360	△1,047
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,210	1,034
現金及び現金同等物に 係る換算差額	709	△85
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△1,563	3,691
現金及び現金同等物の 期首残高	12,402	8,710
現金及び現金同等物の 期末残高	10,838	12,402

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)						
	株 主 資 本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2021年4月1日 残高	7,407	2,778	10,873	△12		21,047
会計方針の変更による累積的影響額			4			4
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,407	2,778	10,878	△12		21,052
当期変動額						
新株の発行	372	372				744
剰余金の配当			△580			△580
親会社株主に帰属する当期純利益			1,930			1,930
土地再評価差額の取崩			399			399
自己株式の取得				△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						—
当期変動額合計	372	372	1,749	△0		2,493
2022年3月31日 残高	7,780	3,150	12,627	△12		23,546

	その他の包括利益累計額						新株 予約権	非支配 株主持分	純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額			
2021年4月1日 残高	341	△1	6,255	△491	△206	5,897	2	1,553	28,500
会計方針の変更による累積的影響額								7	11
会計方針の変更を反映した当期首残高	341	△1	6,255	△491	△206	5,897	2	1,560	28,512
当期変動額									
新株の発行									744
剰余金の配当									△580
親会社株主に帰属する当期純利益									1,930
土地再評価差額の取崩									399
自己株式の取得									△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△38	1	△399	1,319	△8	874	△2	170	1,042
当期変動額合計	△38	1	△399	1,319	△8	874	△2	170	3,536
2022年3月31日 残高	303	0	5,856	828	△215	6,772	—	1,731	32,049

財務諸表

個別要約貸借対照表

(単位：百万円)		
科 目	当 期 2022年3月31日現在	前 期 2021年3月31日現在
(資産の部)	(47,645)	(49,654)
流動資産	14,897	16,345
固定資産	32,747	33,309
有形固定資産	18,374	18,042
無形固定資産	281	355
投資その他の資産	14,091	14,911
資産合計	47,645	49,654
(負債の部)	(23,944)	(26,948)
流動負債	12,165	14,894
固定負債	11,779	12,053
(純資産の部)	(23,700)	(22,706)
株主資本	17,502	16,077
資本金	7,780	7,407
資本剰余金	3,150	2,778
利益剰余金	6,583	5,903
自己株式	△12	△12
評価・換算差額等	6,198	6,627
新株予約権	—	2
負債純資産合計	47,645	49,654

株主資本等変動計算書

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金		
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金						
2021年4月1日 残高	7,407	2,778	5,903	△12	16,077	371	6,255	2	22,706
当期変動額									
新株の発行	372	372			744				744
剰余金の配当			△580		△580				△580
当期純利益			861		861				861
土地再評価差額金の取崩			399		399				399
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	△29	△399	△2	△431
当期変動額合計	372	372	680	△0	1,424	△29	△399	△2	993
2022年3月31日 残高	7,780	3,150	6,583	△12	17,502	342	5,856	—	23,700

個別要約損益計算書

(単位：百万円)		
科 目	当 期 2021年4月1日～ 2022年3月31日	前 期 2020年4月1日～ 2021年3月31日
売上高	25,555	22,021
売上原価	19,156	16,291
売上総利益	6,399	5,730
販売費及び一般管理費	5,612	5,414
営業利益	787	316
営業外収益	1,802	1,442
営業外費用	260	308
経常利益	2,329	1,450
特別利益	—	825
特別損失	1,621	468
税引前当期純利益	708	1,808
法人税、住民税及び事業税	264	267
法人税等調整額	△417	—
当期純利益	861	1,540

会社情報

会社の概要 (2022年3月31日現在)

社 名	日本カーバイド工業株式会社 NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.
証 券 コ ー ド	4064（東証プライム市場）
設 立	1935年（昭和10年）10月
資 本 金	7,780,303,792円
従 業 員 数	連結 3,589名 単体 494名
本 社	〒108-8466 東京都港区港南二丁目16番2号
営 業 所	大阪
工 場	魚津、滑川、向日
研 究 所	滑川
電 話	03-5462-8200
U R L	https://www.carbide.co.jp/

役 員 (2022年6月29日現在)

代 表 取 締 役 社 長	杉 山 孝 久
代 表 取 締 役	井 口 吉 忠
取 締 役	長谷川 幸 伸
取 締 役	横 田 祐 一
取 締 役（社外）	遠 藤 直 子
取 締 役（社外）	白 井 均
常勤監査役(社外)	久 保 英 昭
常勤監査役(社外)	林 文 明
監 査 役（社外）	江 見 睦 生

執行役員 (2022年6月29日現在)

社 長 執 行 役 員	杉 山 孝 久 ※
専 務 執 行 役 員	井 口 吉 忠 ※
常 務 執 行 役 員	長谷川 幸 伸 ※
執 行 役 員	横 田 祐 一 ※
執 行 役 員	角 田 尚 久
執 行 役 員	中 村 正 孝
執 行 役 員	吉 澤 正 樹
執 行 役 員	竹 内 利 二
執 行 役 員	竹 田 幸 弘

※印は取締役を兼務

株主メモ

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数..... 12,000,000株
発行済株式の総数..... 9,394,029株
株主数..... 6,550名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	990	10.55
AGC株式会社	781	8.32
デンカ株式会社	409	4.37
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	349	3.73
株式会社三菱UFJ銀行	332	3.55
明治安田生命保険相互会社	280	2.98
東京海上日動火災保険株式会社	270	2.88
榊原三郎	255	2.72
三菱UFJ信託銀行株式会社	241	2.58
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	157	1.68

(注) 持株比率は自己株式（7,081株）を控除して計算しております。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告 公告掲載URL https://www.carbide.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社ホームページのご案内

ホームページアドレス

<https://www.carbide.co.jp/>



 日本カーバイド工業株式会社

〒108-8466 東京都港区港南二丁目16番2号
Tel 03 (5462) 8200 Fax 03 (5462) 8244

